

ECU Configuration Values生成ツール EcuCGenのご紹介

EcuCGenは、ECU Extract（上流設計情報）と、AUTOSAR仕様およびユーザ固有の仕様に基づくマッピングルールを入力として、ECU Configuration Values（BSW設定情報）を自動で生成します。

本ツールは、AUTOSARツールチェーンに関するコンソーシアム型共同研究（APTToolコンソーシアム）の成果物であり、当社は共同研究企業の一社として、その活用に取り組んでおります。

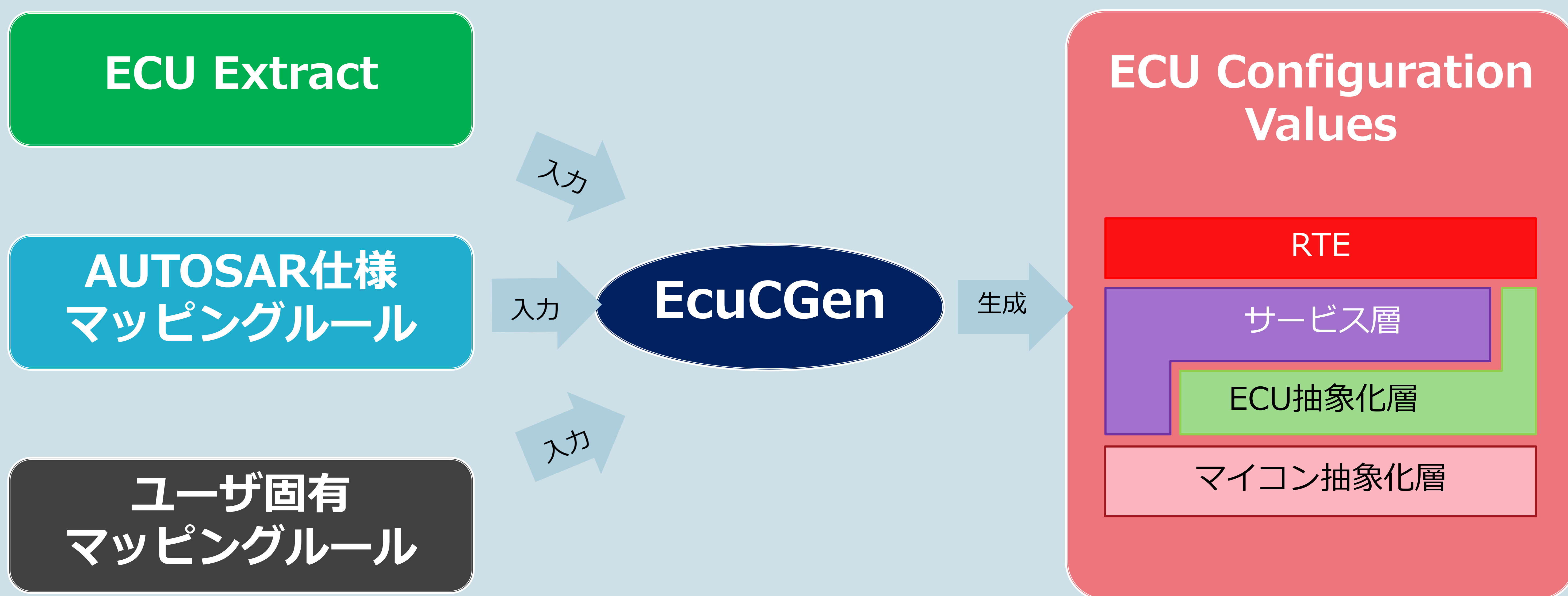


図1. EcuCGen概要

EcuCGenなら、

- 大量のEcuコンフィグレーション情報を、**自動で生成できます**。
そのため設定ミスによる**手戻りを起こしません**。
- Com、NvM、WdgM、Dcm、Dem等、**様々なコンポーネントに適用できます**。

例えばCANメッセージを定義する場合、DCM※では約200種のCANメッセージを扱うことがあり、ECU Configuration Valuesの項目数は**約24,000項目**にも及びます。これらを開発者が間違いなく設定するためには開発工数を大幅に割く必要がありますが、**EcuCGenなら自動で行えます**。 ※DCM:Data Communication Moduleの略

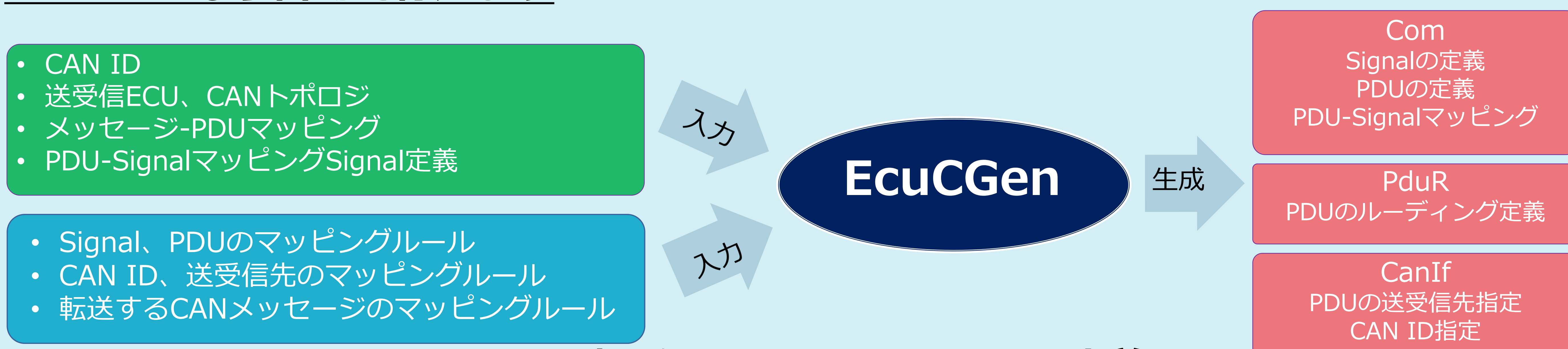


図2. 適用例：CANメッセージの定義



アイコムシステック株式会社
Icom Systech

<http://www.icomsys.co.jp>

〒108-0023 東京都港区芝浦4-2-8
住友不動産三田ツインビル東館
03-5443-2221 担当：安井大介